

委員からの主な意見について(案)

1. 基本的な方向性

- ① 制度創設以来、四半世紀。これを契機として、地方創生を更に加速するための「新たなステージ」について検討すべきではないか。
- ② 「休憩・情報提供・地域連携の機能を持った、地域とともにつくる個性豊かな賑わいの場」という基本特性は維持すべきではないか。
- ③ 基本特性に、防災や子育て応援等の行政機能、ゲートウェイ、拠点機能を付加すべきではないか。
- ④ 道の駅への登録の要件は、現在と同様に簡潔なものとしつつ、地域特性をうまく活用できるようにすべきではないか。
- ⑤ 地域を代表する市町村等と道路管理者の一体的な整備・運営など、整備主体の公益性を維持すべきではないか。

2. 道の駅ブランドの管理

- ① 国民への認知度が高く、提供サービスに期待の大きい「道の駅」ブランドをしっかりと管理することが重要ではないか。
- ② ブランド価値の向上に資する方策(ノウハウの共有、連携、人材育成等)を強化すべきではないか。
- ③ モデル道の駅や重点道の駅の制度について、新たな時代にあわせた改善を行うべきではないか(テーマ設定、顕彰のあり方など)。
- ④ サービスの質に課題のある道の駅の洗い出しと改善を行うべきではないか。
- ⑤ 重点道の駅などの支援制度について、本来、支援を緊急的・優先的に必要とする課題(交通量減、客数減など)のある駅を対象にすることを検討すべきではないか。
- ⑥ ブランドを利用した、民間企業による周辺ビジネスが道の駅ごとにバラバラに行われ、全体の発展や利用者の利便性が損なわれる懸念があるのではないか。

3. 防災対策の強化

- ① 近年の災害の激甚化、頻発化を踏まえ、耐震化や無電源装置などの施設整備を促進すべきではないか。
- ② 地域の防災拠点としての位置づけや、各道の駅におけるBCPの策定を進めるべきではないか。
- ③ 災害時における被災情報や活動支援情報など、ネットワークとして情報共有・発信を行う体制を強化すべきではないか。

4. インバウンドへの対応

- ① 訪日外国人観光客の拡大を踏まえ、道の駅の地域へのゲートウェイ機能を強化すべきではないか。
- ② 道の駅による旅行業免許の取得や周辺道の駅と連携した旅行商品開発などにも取り組むべきではないか。
- ③ 観光地域づくりや関係する道路施策(風景街道、自転車等)との連携を強化すべきではないか。
- ④ 外国人案内所としての登録を促進すべきではないか。
- ⑤ 緊急時の外国人観光客への情報提供などの支援サービスの充実や海外研修生の活用を行うべきではないか。
- ⑥ 外国人観光客に対応するため電子決済システムの導入を図るべきではないか。
- ⑦ 観光庁やJNTOと連携し、地域への理解を深める手がかりとしての道の駅の存在を、広く海外に広報し関心を高める取組を進めるべきではないか。
- ⑧ 多様な訪問客(ムスリム、ヒンドウ、ジャイナ等)への対応を進めるべきではないか。

5. 連携の強化

- ① 道の駅間の連携に向けた具体的な取組を進めるべきではないか。
- ② 風景街道や道守など、多様な主体との連携を強化すべきではないか。
- ③ 民間企業の地域活性化等の新たなアイデアを活かしていくための連携を強化すべきではないか。
- ④ 道の駅における大学との連携を更に高め、学生の受入体制を整備し、若者の実習や交流の場としての活用、道の駅と大学の新たな価値の創造を図り、

地域づくりをにらむ将来の人材育成や地方創生に寄与すべきではないか。

- ⑤ 各地区でインターシップの成果発表会を実施し、各地区の優勝校で全国グランプリ(道の駅インターシップ甲子園)を実施し、大学の参加意欲を促進すべきではないか。
- ⑥ 「道の駅」学会を立ち上げ、「道の駅」に関する学術論文を発表するなど、大学との連携を進めつつ、対外的な発信を強化すべきではないか。
- ⑦ 地方鉄道等の厳しい状況を踏まえ、道の駅を地方交通の拠点化、ITSの活用など、道の駅を拠点とするモダルコネクットの強化を交通事業者と連携して進めるべきではないか。
- ⑧ 地方公共団体の防災、観光、福祉など、道路以外の関係部局との連携を進めるべきではないか。

6. 全国道の駅連絡会

- ① 法人化を契機として、ブランド管理や道の駅の更なる質の向上等に対して積極的に貢献できる体制を構築すべきではないか。
- ② 多様な主体との『新たな連携』を構築しつつ、地域に活性化をもたらす着実な仕組みを創造するため、全国組織としての機能を強化すべきではないか。
- ③ 施設、利用状況、顧客満足度などの基本的なデータの収集・更新・分析等の取組が重要ではないか。

7. 海外展開

- ① インフラ海外展開への組み込みを検討すべきではないか。
- ② 海外研修生の受入れや活用が必要ではないか。
- ③ 道の駅の情報を海外に積極的に発信し、海外の施設と連携する仕組みが必要ではないか。

8. その他

- ① 道の駅の多様な利用や長時間利用に対応した駐車場整備の基準の改善が必要ではないか。
- ② リニューアルへの支援策が必要ではないか。
- ③ 道路利用者や国土政策的観点から、高速道路のPA空白区間など、道の駅の配置を検討すべきではないか。